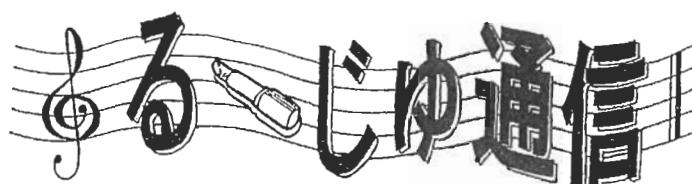


No. 39

H23年  
1月

女性専科



契約・臨時社員  
連絡会

新春！  
キーワードと幹事会

二〇一一年、新しい年です。  
新年と聞くと、理由もないのにウキウ  
キしませんか？

しかし、今年は浮かれてばかりいては  
なりません。しつかりと組合活動に取  
り組んでいかなければ……と新年早々  
契・臨連絡会一同気を引き締めて行きま  
す。みなさん、今年もよろしくお願ひいた  
しますね。

「ロードマップ」

これは去年、貨物労組の会議・大会・  
集会などで一番出てきた言葉ではないか  
な？ みなさん知っていますか？ 聞いたこ  
とありますか？

「知らないわ、集会なんか出たことない  
からうどうせ私は関係ないし！」と思  
つた人、きっといるでしようね！

でも、これについては、我が社で働い  
ている人は少しきり理解していたほうが  
いいと思うナア。

今一番知つていて欲しいし、皆に関係あ  
るキーワードなの。じやあ、「るーじゅ」で教えてよつて思う  
でしょ。でもね、今回はここでは載せま  
せん。これは簡単に短い文章にして伝えるべき  
事柄ではないと思うの。でも、その本当の意味は伝わらないし  
逆に多くの誤解を招くような気がしま  
す。



そしてこの事には、違った観点から疑問  
もあります。

さて肝心な会議ですが、雇用問題を中  
心に各地本の活動内容の報告から始まり  
ました。最近は各地本の活動が活発な内  
容があり勉強になります。とくにジワツ  
ジワツと迫つてくる気配の効率化。まだ  
だから、きちんとした集会などで、一人  
ひとりの顔を見ながら説明していくこと  
がBEST！

そう思うから、去年の秋から冬に掛け  
ての各地で行われた契約・臨時社員連絡  
会の集会では、私達の想いを込めて説明  
していました。ちゃんと伝わったかし  
ら？

都合が悪く参加出来なかつた方でギ  
ワードのことを理解したい方は、お近く  
の貨物労組の役員の方に尋ねてみてはい  
かでしようか？

〔退職金問題〕

〔六十歳問題〕

問題点は様々です。これからどうすれば  
私たちが働きやすい職場になるのか、も  
っと考えて行きたいと思います。

あつ、そうそう。貨物労組本部より伝  
言です。ベネフィットのグルメカード。

皆さんの中にも購入して使つた方いらつ  
しやいますよね。あれはね、貨物労組が  
会社と交渉して使用できるようにしたそ  
うですよ。知らなかつたナア

申し込みの締め切りは三月まで。「まだ  
購入していな方は、便利ですから購入  
してくださいね」とのことでした。年が明けたら、次は春闘に向かつての  
活動です。厳しい取り組みになりそうで  
すが、一番必要なのは契約・臨時社員の  
皆さんとの気持です。あなたの気持、  
かりと私たちに届けてくださいね。

新しい年、今年がいい年でありますようにと皆さんは何を願いましたか。

厳しい年、でも雇用は私たちの生命線、これは絶対、絶対譲らないからね。

活発です！楽しいです！

## 各地の連絡会

どんどん活発になつてきている各地本主催の「契約・臨時社員連絡会集会」。九月から十二月に掛けて開催されました。

各地本での集会の場合、出来るだけ本部契・臨連絡会の近藤代表が参加することになつてはいますが、今回も日程が重なり一部の集会には本部書記の渕上さんに代わつてもらうことに。

活発な活動に嬉しい悲鳴です。

実際参加者の皆さんも、雇用問題ではビクビクしていると生の声を聞かせてくれました。また資格取得を強要されている問題、仕事量の問題など今までと違った変化に戸惑う声も。ロツカーノ問題などもありました。

東海地本の田形委員長が、各問題について対処に取り組んでくれるそうです。

その他では、連絡会が目標としている「契約社員の正社員化」についても、自分たちにとってマイナスになるのでは?という声が出ました。これについては、連絡会側も様々な問題

題点を出し考慮していきたいと思います。それには、どんな問題点が考えられるか・・沢山の意見を聞きたいと思います。今回の集会のように、皆さんのお意見を聞かせてくださいね。

【東海地本】 まずは、九月二十三日名古屋で東海他本の「契約・臨時社員意見交換会」を開催。 今回は十二名の契・臨社員のみなさんが集まってくれました。 近藤代表より「雇用問題を一番の問題としてやつてきたが、今回の闘いが一番大切な闘いとなる。みんなが集まって問題点を考えてくれるのが一番の闘いです」と挨拶がありました。 いきなり厳しい挨拶に、集まつた皆さんには改めて雇用問題の厳しさを感じたのではないでしようか？

その後の交流会は、結婚退職と  
つた東海地本の契・臨連絡会幹事の  
送別会をかねて行われました。

会議の中で意見を堂々と発言するの  
も大事ですが、実はこんな風に日頃  
話をしない人たちと、食事をしながら  
おしゃべりするのが一番必要なのが  
ですよ。意外と同じ支社管内でも話  
をすることがない彼女たち。ここで  
おしゃべりできたら、次からはもつ  
と気安くお話しできるでしょ！

横のつながりが出来るって素敵でし  
ょ。人と人との輪つて、今の時代に  
一番必要なものかもしれませんね。

【九州地本】 九州地本では、本来九月の開催を考えていました。しかし、参加を募つたところ：あまりにも参加者が少なく：思案にくれたの。もちろん少人数でも開催することは出来ますよ。現に今まで四～五人で開催なんてよくありました。でも：でも、九州の幹事二人は考えたの。今、現在私たちが抱えている問題を。それを思つたら一人でも多くの人に伝えるべきではないかと。だから、ひとまず延期にしました。そして参加しやすい方法を考えたの。

まず開催場所は北九州地区と佐賀地区とし、十一月三日と十三日に分けて行う事にしたの。これで北九州地区の日に用事がある人が、鳥栖地区で参加できちやつたなんて利

そして会議形式をランチミーティングにしました。お昼を食べながらみんなで気軽に話し合いましたようと考えたの。またこうすることできで会議後の交流会を今回は無くし、主婦の方でも参加しやすいようにと工夫してみました。

初めての試みで、幹事一人は場所の設定からお弁当などの手配 参加要請のために一人ひとりの女性組合員に宛ててのお手紙まで出しました。

出来るだけのことはしてみようと思つたの。

そのおかげで、2日間で十二人の契・臨社員が参加してくれました。（因みに九州の女性組合員は全部で十五人、かなりいい感じでしょ！）

会議も全国の契・臨社員の動きの報告からはじめました。

まだまだ「会議」って事に不慣れな九州の女性たち。まずは今、全国の仲間たちがどんな問題で悩んでいるのか、そしてどう解決していくのかつてことを知つてほしいよね。

でもね、その中でドンドン意見も出てきました。それも凄く前向きな意見。去年から契約更新時に面談が初めて導入された九州。これについての反応が心配だつたけれど、ベテランの方が多いせいか結構平気だったみたい。でも、面談するくらいならもっと仕事内容の勉強会をしてほしいって意見も。そりやそうだけね。と納得。

今回は初めての試みで、どういう形につくつていいか悩みましたが、参加者の皆さんへはそれなりに問題提議をすることは出来たかと思います。雇用問題は他人に任していい問題ではないと思うの。自分たち自身がしつかり考えないとね。



### 【3】るーじゅ通信



**【関西地本】** 関西地本は今回十一月十三日に総会を開催。今回はなんと開催場所が鳥取の米子です。今まで大阪で開催されてきましたが、地域が広い関西地本。当然大阪まで出て来られない契約・臨時社員もいるわけです。で、それならこちらから出向こうと考えました。今回はその第一弾の米子。もちろん他の地域の女性陣で、参加できる方は積極的に参加してくださいとのことで、七名の契約・臨時社員そしてパート社員の方が参加してくださいました。

(実は近藤代表が日程の都合で参加できなかつたのが関西なのです。米子の方たちにお会い出来る機会を逃してしまつたと残念がつていました) やっぱりここでも心配の種は雇用問題。特に初めて参加された方は、自分達の立場が安定していないことに不安を感じているものの、相談する場所や同じ立場で話せる人がいなかつたとの意見が出ていました。しか配属されていない契約・臨時・

パート社員。「同じ立場の人」と情報交換できるつて事は必要ですよね。心細さの痛みも、悩みも理解してもらえるつてことは、この総会でしか出来ないこと。だからこそ、米子まできたのですよ。

そして、定国委員長から「雇用は守ります」との言葉も直に言つてもらいました。心細さの痛みも、悩みも理解してもらえるつてことは、この総会でしか出来ないこと。だからこそ、米子まできたのですよ。

張つていること沢山あるからね、そんな活動も知つていてほしいですね。その他では、秋から配布が決まり、制服のズボン。先にスカートが配布された後でズボン配布が決まり、知らないなかつたのでスカートを使用してしまつた。交換できるのなら使用してほしかつたなど思ひますよね。翌日は、足立美術館・水木しげるロード等の観光も出来ちゃいました。今回初めての遠征。ここでも一つ連絡会の輪がしつかりとつながりました。お疲れ様でした。

**【東北地本】** 関西の次の日、十一月十四日に仙台にて東北地本の契約・臨時社員交流会が開催されました。

今回は六名の契約・臨時社員の方が参加。前回・前々回に比べて参加者が減つてきているのは寂しいですが、ここは参加してくださった方

たちとしつかり論議することにしました。雇用問題の厳しいおり、自分の雇用は自分で考えていかないとこの所が、東北では論議されました。でもね、組合に加入している人も含めて組合活動のことを見んなりました。本当にもつと迅速に対応してほしかつたなど思ひますよね。全国何處にいっても出てくる問題です。本部連絡会でも真剣に論議して: 解決法の見つからない問題。みんな一生懸命ぶつかつて行こうね。こうして各地本を廻つていると、各地域独自の問題点もいろいろと見つかってきます。もちろん東北でもあります。そこで地本の力を借りて解決策を講じていきます。が、ここ東北には地本の力だけでは解決できない問題が一つあります。それは、現在幹事がひとりもない状態だつてことです。一年前に当時の幹事二人が、家庭の事情で退いた後から今まで空席なのです。これは、どうしても大変なことで



だつて東北の契約・臨時社員の情報が本部に入つてこない、本部や他の地本の情報も、東北に入らないでしょ。こんなふうに停滞したままでは、もしも困っている人がいても迅速に動けないのでは?と心配していました。それで東北の皆さんに、改めて幹事の必要性を考えもらつたのです。その結果、二名の方が自ら幹事に名乗りを上げてくださいました。とりあえず一年ということでした。が、いやよくかつた。

よろしくお願ひしますね、新幹事のお二人さん。

**【関東地本】** 関東地本では、十二月四日に集会を開きました。

会議は午後からでしたが、実はその前にちよつとしたお楽しみがありました。前回の会議で、「会議だけではちょっと寂しいから。皆でどこかに行けたら楽しいよね。」なんて皆で話していた処、実現したのですよ「東京散策ミニツアーバー」が。

第一回目は本部の近く駒込の「六義園」。柳沢吉保が作った日本庭園で、三菱の創業者岩崎弥太郎の別邸ともなつたという場所です。当日は紅葉がとつても綺麗で、参加者一同大満足でした。

さて肝心の会議。今回は五名が参加してくださいました。ありがとうございます。

関東は支社との意見交換会を開催するなど独自の活動も活発です。今回の会議でも、様々な問題点について論議されました。

やはり雇用問題はここでも最大の関心事。自分たちだけではなく、未加入の方たちの心配も出ていました。本部連絡会としても、組合加入促進については更に取り組んでいきたいと思います。

また、労働時間が短いため契約社員に上がれない臨時社員の問題もあります。連絡会で活動する方は契約社員が多いため、臨時社員の待遇改善については着手してこなかつたと反省。ただ、問題を抱えているはずの臨時社員が組合に加入していくなどの壁もあり、なかなか取り組みづらいのも事実。この難点については、関東の幹事と共に考えていきました。

各地で開催された契約・臨時社員連絡会。今回は各地で色々と工夫をして、参加者が参加してよかつたと思えるようにと、努力していたのが特色でしたね。

私達は組合のために、集会を開いているつもりはありません。あくまで労働問題は一人ひとりが自分の為に考えていくもの。働く場所、労働条件などは自分で守ることが出来るのです。年に一回か二回の事です。ご自分の「労働」について考えてみてくださいね。

**育児短縮休暇**  
**補助は互助会から**

去年7月に「育児・介護休業法改正に伴う制度改正」が行われました。この中で、「育児短縮休暇」が取れるようになつたのは知っているかな? 育児中の社員(契約も含む)は、現行の労働時間より一時間三十五分労働時間を短縮する事が出来るって事です。ただし、労働時間が短くなる分賃金は減額されるし、来年度の昇給などに対するの欠格条項に反映してしまうわけ。それじゃ使うこと出来ないわ~って思うよね。

貨物労組では、折角出来た休暇を少しでも使える休暇にするために、会社と交渉しました。

その結果、欠格条項については私傷病欠勤の社員とのバランスを考えると反映しないわけにはいかないという事で改善できませんでしたが、賃金の減額分については互助会から補助金を出すということで決着したのです。すでに制度はスタートしていますが、今後も使いやすい制度を目指して交渉を続けて行きたいと思います。実際使用した方がいらっしゃったら、その感想を聞いてみたいナア。よろしくね。



――“るーじゅ”は何故匿名?――  
今回の“るーじゅ”では使わなかつたけれど、ココでは基本匿名にしています。何故でしようか?  
それは契約・臨時社員の皆さんに余計な負担をかけないため。  
集会や会議、そして手紙などで悩みや様々な問題点について情報を寄せてくれていて、名前を公表することで迷惑を掛けてしまつては申し訳ないって想いからです。  
それは、会社側や上司などだけではありません。どんなに当たり前の事を言っていても、必ず反発や批判つて出てくるものでしょう。  
以外と、同じ立場の方からの批判が一番辛いものです。  
それで、問題点が大きいとか小さいとかにかかわらず、匿名にしています。まあ、匿名にすると、手紙などは信憑性を疑われるかな?等と危惧することはありますがね。それでも、迷惑をかけることは出来ません。読んでくれる方の事を信じて匿名にしています。  
ただ、時々他の書類などで匿名を貫けず、せつかく意見を言ってくれた方に大迷惑をかけることも・・・本当に申し訳ない・・・謝つても謝りきれませんが・・・  
今後とも、この点については「匿名」で行きますので、みなさんよろしくお願ひいたします。

〔編集コ一キ〕  
“新春”って希望に満ちたい  
言葉だと思いませんか？  
新年を迎えるたびに、今年こそは  
いい年になつてほしいと祈つてい  
ます。  
新年といえば、今年のNHK大  
河ドラマの主人公は、歴史オタク  
の私が大好きな「お江さん」です。  
ある作家さんいわく、綺羅星の如  
くスーパースターがひしめく中  
で、ただ一人地味な存在がお江さ  
んだと書いていました。  
そりやそうでしょ、母は戦国一の  
美女のお市。叔父は信長。姉は淀  
君。義理の兄は秀吉。舅は家康。  
夫は秀忠。娘は千姫。息子は家光。  
こんなに周りが有名な方ばかりで  
今まで光が当たらなかつたのが不  
思議なくらい。大河ドラマでは、やつ  
主人公にふさわしいよう華々し  
い所が強調されるみたいですが、  
彼女は波乱の人生をじつと耐えて  
きたという「辛抱」の女性。やつ  
ぱり地味な存在だと思うのです。  
でも、そこが好きなどころかな。  
（自分が辛抱が苦手なせいではよ  
うか？）  
さて、なかなか明るくならない  
この世の中。お江さんにならつて  
“辛抱”が必要かな。いや、ただ  
辛抱だけでは窒息しますよ。  
（自分が辛抱が苦手なせいではよ  
うか？）  
時にはガス抜きも必要。だから、  
たまには愚痴を言つてください  
ね、私たち連絡会に。